



自律 敬愛 創造

谷原中だより

練馬区立谷原中学校
校長 大槻 亨
令和 3年6月25日
6月号

新しい教育目標について

校長 大槻 亨

- 『自律』 自ら考え主体的に行動する人 ←自己
- 『敬愛』 思いやりがあり自他を尊重する人 ←他者
- 『創造』 より良い社会を探求し新しい時代を創造する人 ←未来

上記は、今年度から掲げた谷原中の新しい教育目標です。この教育目標は、中央委員会の生徒にも意見を求め、皆で創り上げたものです。

新しい学年になって3か月が経ち、ここで改めて教育目標を振り返ってみたいと思います。

一つ目は、「自律」です。「自ら考え主体的に行動する人」を目指します。

「自律」は、自らを律する、自分をコントロールするという意味があります。中学校では、多くの体験活動があり、さまざまな場面において、自分の判断で行動しなければなりません。集団の一員であることを意識して、自分の目標をしっかりもち、自ら進んで意欲をもって取り組む姿勢が大切です。谷原中学校は、生徒自らが創る学校です。一人一人が主体的に行動し、自分の役割を果たせる人になってほしいと思います。

二つ目は、「敬愛」です。「思いやりがあり自他を尊重する人」を目指します。「敬愛」は、校歌の歌詞にある言葉から引用しました。

中学校では、勉強、行事、部活動などで、様々な友達と接することになります。中には自分とまったく考え方が違う人、意見が異なる人もいると思います。大事なことは、みんな違っていても、一人一人は、かけがえのない存在だということです。自分を大切にするとともに周りの人も大切にしてほしいと思います。多くの友達と接する中で、相手の立場になって物事を考えられる、人の心の痛みが分かる豊かな人になってほしいと思います。

三つ目は、「創造」です。「より良い社会を探求し新しい時代を創造する人」を目指します。「創造」も、校歌の歌詞にある言葉から引用しました。

皆さんが生きていくこれからの社会は、先の見通しがきかない、変化の激しいものです。その一つに、人工知能、いわゆるAIの飛躍的な進化を挙げることができます。今、存在しているおよそ半分の仕事は、AIやロボットが代わりとすることができるという研究報告があります。そんな新しい時代を生きる皆さんには、激しい変化に対応できる知恵を身に付ける必要があります。AIに動かされるのではなく、AIを活用していける創造力を磨くことが求められているのです。

そのためにも、日々の授業や活動の中で、自ら考え、課題を発見して、その課題の解決に向けて、先生や友達と対話することが大切です。自分の考えを伝え、相手の考えを理解することで、一つ一つの良い点を発見することができます。異なる考え方を組み合わせることで、新たな価値観を創造することができます。それこそが、より良い社会を探求し、新しい時代を創造する第一歩です。

今学期も残り1か月となりました。「自律」「敬愛」「創造」、この三つの谷原中の教育目標を胸に、一日一日を大切に過ごしてほしいと思います。

おめでとうございます

【バスケットボール部(男子)】

第58回 総合体育大会(夏季大会)

優勝 ⇒ **都大会出場**

【陸上競技部】

第72回 東京都中学校地域別陸上競技大会

男子西部1年 走幅跳 第3位 庄司 傑

女子西部1年 走幅跳 第3位 櫻澤華怜

男子西部共通 800m 第2位 坂口優斗

男子西部共通 400m 第8位 坂口優斗

男子西部共通 200m 第5位 佐藤 連

男子西部3年 100m 第3位 佐藤 漣

男子西部低学年4×100m 第6位

大槻利輝斗、坂口優斗、佐々木勇人、稲葉 獅

女子西部共通 四種競技 第7位 山田莉瑚

【剣道部】

第3ブロック大会 ⇒ **都大会出場**

7月の予定から



日	曜	おもな予定
1	木	45分、専門委員会、My Step Up Room
2	金	中央委員会 ◆漢字検定
3	土	★校内フックスがけ
4	日	
5	月	あいさつ運動(1年) ○北原小体験授業
6	火	
7	水	◇職員会議
8	木	My Step Up Room
9	金	避難訓練
10	土	☆ワクチン接種会場
11	日	☆ワクチン接種会場
12	月	あいさつ運動(2年)、生徒朝礼 ○谷原小体験授業
13	火	
14	水	★防災無線点検 ◇服務研修会
15	木	My Step Up Room
16	金	
17	土	土曜授業日、道徳授業地区公開講座 3年生修学旅行保護者説明会
18	日	
19	月	あいさつ運動(3年)、重点清掃
20	火	1学期終業式、学年集会 ◇職員会議
21	水	夏季休業日(始)、夏季教育相談(始) YSS、F組水泳指導(AM)
22	木	『海の日』
23	金	『スポーツの日』
24	土	
25	日	
26	月	YSS、F組水泳指導(AM)
27	火	YSS、F組水泳指導(AM) ★施設点検
28	水	YSS、F組水泳指導(AM)
29	木	オリンピック・パラリンピック観戦(3年生・F組) YSS
30	金	オリンピック・パラリンピック観戦(2年生) F組水泳指導(AM) ★PC保守点検
31	土	オリンピック・パラリンピック観戦(1年生) ☆ワクチン接種会場

夏休み前の過ごし方

第3学年進路担当 松尾康平

3年生の一年間は「ハードル走」に例えることができると思います。4月、同じスタートラインに立って一斉に走り始めました。ここまで中間考査、期末考査と2つのハードルを越えてきました。しかし、その走りは人それぞれで、無理なくサッと越えられた人もいれば手前で躊躇してしまった人、うまく跳べるか心配で思うように力を発揮できなかった人など、悲喜さまざまだと思います。

3つめのハードルは“夏休み”です。それも後半戦の走りや最終結果を左右する重要な“ターニング・ポイント”になるものです。このハードルを上手に越えるために夏休み前の1ヶ月が重要な意味をもってきます。自分自身と真正面から向き合い、弱点や足りないところを洗い出し、課題を整理して対応策を練っておきましょう。「いつまでに」「何を」「どこまで」「どのような方法で」という具体的な計画を立てることも大切です。緩みやすいこの時期を上手に乗り越えて有意義な夏休みを迎えましょう。

見守り

今年も谷原の森でカラスのヒナが育っています。ヒナ鳥は無邪気にあちこち歩き回り、人を恐れる様子もなく、見る物すべてに興味津々です。そんな危ういヒナの行動を親鳥は高いところからジ〜ッと見守っています。必要以上に手を貸さず、ヒナの独り立ちを促しています。危険を感じたときは必死に相手を威嚇して我が子を守ろうとします。ここ1ヶ月カラスの子育てを見ていて学ぶものが多いと感じています。あと少しヒナの巣立ちを見守りたいと思います。

